

2021年度金沢大学環日本海域環境研究センター共同研究 一覧

採択番号	申請区分1	一般/国際	所属機関	職名	研究代表者氏名	センター教員	研究分野	研究課題
21001	重点	国際	北京大学	教授	胡 敏	唐 寧	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究 地域環境の将来予測に関する研究 持続可能な社会創成に関する研究	東アジア地域大気中マイクロプラスチックの大気内挙動及び日本海への影響評価
21002	重点	国際	モンゴル国立大学	教授	Ochir ALTANSUKH	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 地域環境の将来予測に関する研究 持続可能な社会創成に関する研究	"Study on dynamics of nutrients, organic matter and heavy metals in lakes at semi-arid region of Mongolia"
21003	重点	一般	旭川医科大学	講師	矢澤 隆志	関口 俊男	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究 地域環境の将来予測に関する研究	PAHsが生殖腺機能に及ぼす影響の包括的な解析
21004	一般	国際	D. D. U. ゴーラクプル大学	教授	Ajai K. Srivastav	鈴木 信雄	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	魚類のミネラル代謝に及ぼす環境汚染物質の毒性影響
21005	一般	国際	北京大学	教授	吳 志軍	唐 寧	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	The atmospheric ice nucleating particles activities in Wajima, Japan
21006	一般	国際	モンゴル国立大学	専任講師	ダバドルジ ダバスレン	福士 圭介	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	モンゴル南部アルカリ塩湖におけるウランとヒ素の濃集過程調査
21007	一般	国際	ロシア極東連邦大学	主任	Olga V. Nesterova	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	環日本海域海底堆積物における重金属の分布状況
21008	一般	国際	クエイド・イ・アザム大学	教授	Riffat N. Malik	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 地域環境の将来予測に関する研究	Historical reconstruction of persistent organic pollutants (POPs) in lakes sediments of Himalayan region of Pakistan
21009	一般	国際	秋田県立大学	准教授	川島 洋人	本田 匡人	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	安定同位体比を用いたバングラデシュにおける浮遊粒子状物質の発生源解析
21010	一般	国際	中国東北大学	教授	韓沖 (Chong Han)	唐 寧	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	Heterogeneous photochemistry of photosensitive substances in atmospheric aerosols near Japan sea region
21011	一般	国際	Leading Research Scientist, Institute of Geology and Mineralogy, Siberian Branch, Russian Academy of Sciences, Russia	主任研究員	Sergey Konstantinovich Krivonogov	長谷部 徳子	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 地域環境の将来予測に関する研究 持続可能な社会創成に関する研究	Reconstruction of aridity history in southern part of Mongolia to understand environmental framework in the central part of the Eurasian continent (モンゴル南部の乾燥履歴の解明: 中央ユーラシア大陸における環境機構の理解)
21012	一般	国際	モンゴル国立大学	研究員	Tsetsgee Solongo	福士 圭介	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究 地域環境の将来予測に関する研究 持続可能な社会創成に関する研究	The spatial and temporal observation of heavy metals in groundwater around the Erdenet city, Mongolia
21013	一般	国際	瀋陽工程学院	教授	王 盾民	唐 寧	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	バイオマス燃焼に由来する汚染物質の環境負荷評価と識別マーカーの探索
21014	一般	国際	ロシア科学アカデミー極東支部	研究員	Tatiana Chizhova	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	PAHs pollution in the Sea of Japan marine environment
21015	一般	国際	中国科学院	准教授	Chen Bin	唐 寧	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	Comparisons of main pollutants before and during COVID-19 period at Wajima and Beijing
21016	一般	国際	中国環境科学研究アカデミー (CRAES)	教授	魏 永杰	唐 寧	環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究	The effects of atmospheric particulate matter on blood coagulation
21017	一般	国際	慶熙大学 理科大学	教授	田中 幸哉	長谷部 徳子	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	モンゴル東部スフバルタル県における古水文環境変動
21018	一般	国際	テルコム大学	研究員	Indra Chandra	猪股 弥生	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	Producing standard of procedures of utilization microsensors for long-term observation of environmental pollutions.
21019	一般	国際	青海民族大学 中国	講師	夏 吾太	西川 湖	生態系と人間社会の共生に関する研究	チベット高原における生態牧畜業の普及拡大に向けた経済分析
21020	一般	国際	Vietnam National University of Agriculture	Lecturer	PHAM CHAU THUY	唐 寧	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	Chemical characterization and source apportionment of ambient particles in Hanoi, Vietnam by NP method.
21021	一般	一般	富山県立大学	准教授	古澤 之裕	鈴木 信雄	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	マイクロプラスチックの魚類生理に対する作用: 腸内細菌によるプラスチックの分解
21022	一般	一般	新潟大学	特任助教	豊田 賢治	鈴木 信雄	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	沿岸性甲殻類の幼生変態における昆虫成長制御剤の毒性影響評価
21023	一般	一般	富山大学	教授	田淵 圭章	木谷 洋一郎	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	水酸多環芳香族炭化水素類の毒性機構の解明: 特に骨代謝に及ぼす影響評価
21024	一般	一般	東京医科歯科大学	教授	服部 淳彦	鈴木 信雄	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	多環芳香族炭化水素類の肝臓に対する毒性機構の解明
21025	一般	一般	石川県立大学	講師	勝見 尚也	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	農耕地におけるマイクロプラスチックの分析方法の確立と動態把握
21026	一般	一般	公立小松大学	教授	平山 順	鈴木 信雄	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	大気汚染物質、多環芳香族炭化水素類が体内時計に与える影響の解明
21027	一般	一般	筑波大学	准教授	笹 公和	松中 哲也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	能登半島における1950年以降の原子力施設由来放射性ヨウ素129の沈着量変動
21028	一般	一般	富山大学	講師	酒徳 昭宏	鈴木 信雄	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	七尾湾に特異的な底質環境の解析: 海底堆積物中の溶存遊離アミノ酸の変動と微生物群集との関係
21029	一般	一般	東京大学	准教授	乙坂 重嘉	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	天然放射性核種を用いた海洋における粒子フラックス分布解明

採択番号	申請区分1	一般/国際	所属機関	職名	研究代表者氏名	センター教員	研究分野	研究課題
21030	一般	一般	新潟食料農業大学	助教	佐藤根 紀奈	本田 匡人	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	魚類における有害有機フッ素化合物の体外排出に関する研究
21031	一般	一般	富山大学	教授	石川 尚人	長谷部 徳子	地域環境の将来予測に関する研究	日本海形成過程の解明：エチオピア・アフガール地域のプレート拡大軸域の地球電磁気学的構造に基づく研究
21032	一般	一般	名古屋大学	日本学術振興会特別研究員	奈良 郁子	松中 哲也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	湖底堆積物中の微量元素分布に基づく1950年以降の能登周辺における重金属汚染と黄砂の影響評価
21033	一般	一般	中央大学	教授	山村 寛	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	NOMの固体励起-蛍光スペクトルデータベースの拡充
21034	一般	一般	岐阜大学	准教授	中村 琢	井上 睦夫	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	南極におけるベリリウム7の観測と日本海域との比較研究
21035	一般	一般	東京都立大学	准教授	加藤 俊吾	松木 篤	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	日本海沿岸地点における大気中の揮発性有機化合物および水素の長期観測
21036	一般	一般	福島大学	特任准教授	高田 兵衛	井上 睦夫	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	日本の東西沿岸海水における放射性Cs濃度を支配する要因の定量的評価
21037	一般	一般	富山大学	教授	青木 一真	松木 篤	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	富山湾を挟むエアロゾルの光学的特性の変動
21038	一般	一般	九州大学大学院	准教授	島崎 洋平	本田 匡人	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	植物プランクトンに及ぼすエアロゾル由来汚染物質および水温上昇の複合影響評価
21039	一般	一般	富山大学	教授	張 勳	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	複数の化学トレーサーを用いた東シナ海外部陸棚域の水塊形成と時空間的物質輸送過程の把握
21040	一般	一般	島根大学	准教授	吉田 真明	関口 俊男	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	環境DNAによる日本海で変動する無脊椎生物相モニタリングと環境汚染物質との関連性
21041	一般	一般	公益財団法人海洋生物環境研究所	研究員	城谷 勇陸	井上 睦夫	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	襟裳岬周辺海域において検出された福島第一原発事故由来放射性セシウムの日本海及び太平洋からの寄与の推定
21042	一般	一般	岐阜大学	准教授	勝田 長貴	落合 伸也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	堆積物のPb-210とCs-137年代測定に基づく古気候代替指標の確立
21043	一般	一般	埼玉大学	准教授	荒木 祐二	塚脇 真二	生態系と人間社会の共生に関する研究	表土の粒度組成に着目した湿生草本群落の分布特性
21044	一般	一般	滋賀県立大学	准教授	堂満 華子	落合 伸也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	鉛210・セシウム137法による琵琶湖コアの年代モデル構築
21045	一般	一般	長崎大学	特任研究員	筒井 英人	鈴木 信雄	地域環境の将来予測に関する研究	富山湾深層水中の生物粒子の時系列変動
21046	一般	一般	旭川医科大学	助教	春見 達郎	鈴木 信雄	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	日本海産魚類の受精におよぼす多環芳香族炭化水素類の影響
21047	一般	一般	日本原子力研究開発機構	技術員	阿部 智久	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	大気浮遊じん粒の粒径分布と放射性核種の移動性に関する研究
21048	一般	一般	石川県立大学	准教授	西本 壮吾	鈴木 信雄	環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究	多環芳香族脂化水素類の免疫系に対する作用
21049	一般	一般	早稲田大学	教授	大河内 博	松木 篤	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	日本海沿岸遠隔地における大気中マイクロプラスチックの動態解明
21050	一般	一般	大阪府立大学	准教授	定永 靖宗	松木 篤	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	東アジアから越境輸送される窒素化合物等大気汚染物質の経年トレンド解析
21051	一般	一般	長崎大学大学院	教授	鳥羽 陽	唐 寧	環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究	越境大気汚染物質の化学的特性と毒性に関する研究
21052	一般	一般	島根大学	教授	山口 啓子	長谷部 徳子	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 生態系と人間社会の共生に関する研究	二枚貝殻体に含有する微量元素を利用した汽水湖の環境変化解読手法に関する研究
21053	一般	一般	東京大学大学院	特任研究員	清水 啓介	鈴木 信雄	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	海洋酸性化による巻貝幼生の貝殻形成への影響評価に関する研究
21054	一般	一般	北海道大学大学院	准教授	川野 潤	福士 圭介	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	モンゴルのアルカリ塩湖に第7の炭酸カルシウムを見出す
21055	一般	一般	公立小松大学	准教授	木村 誠	塚脇 真二	環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究	木場潟における植物への認知的評価の特性～調和的水辺環境の創成へ向けて～
21056	一般	一般	海洋研究開発機構	副主任研究員	柏原 輝彦	福士 圭介	持続可能な社会創成に関する研究	陸上の鉄マンガ酸化物への元素濃集実態の解明に向けた表面化学的アプローチの検討
21057	一般	一般	島根大学	助教	長門 豪	本田 匡人	環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究	プラスチック製品からのフタル酸エステル溶出とその環境運命
21058	一般	一般	琉球大学	准教授	陳碧霞	西川 湖	生態系と人間社会の共生に関する研究	気候変動に対応する棚田の持続可能な維持管理方策
21059	一般	一般	福岡大学	教授	林 政彦	猪股 弥生	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	無人航空機による越境汚染気塊中の粒子生成機構の研究
21060	一般	一般	東北大学	助教	渡辺 寛子	落合 伸也	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	海洋底地球ニュートリノ観測に向けた検出器の極低放射性物質環境化
21061	一般	一般	戸板女子短期大学総合教養センター	准教授	苗村 晶彦	猪股 弥生	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	越境汚染および手取層群に関わる渓流水質に関する研究
21062	一般	一般	滋賀大学	教授	田中 勝也	西川 湖	生態系と人間社会の共生に関する研究	成果連動支払（PbR）による農業と生物多様性の両立に向けた制度設計に関する研究
21063	一般	一般	筑波大学	客員教授	青山 道夫	猪股 弥生	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	日本海における福島原発事故前後の放射性セシウムの長期挙動時定数に関する研究
21064	一般	一般	広島大学大学院	准教授	岩本 洋子	関口 俊男	複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	「波の花」に含まれる界面活性物質の化学的性質と起源に関する研究
21065	一般	一般	長浜バイオ大学	准教授	和田 修一	関口 俊男	環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究	海産無脊椎動物のPAH応答における核内受容体PXRの役割の解明
21066	一般	一般	公益財団法人海洋生物環境研究所中央研究所	研究参与	山田 正俊	井上 睦夫	持続可能な社会創成に関する研究	放射性核種を用いた環日本海域の宝石サンゴの成長速度の推定

採択番号	申請区分1	一般/国際	所属機関	職名	研究代表者氏名	センター教員	研究分野	研究課題
21067	一般	一般	静岡県立大学	特任准教授	鴨川 仁	松木 篤	複数の研究分野に跨がり推進する学際的研究	冬季雷活動に関連する学際的観測研究
21068	若手	一般	東京大学	博士課程3年	依田 優大	福士 圭介	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	モンゴル南部塩湖群の結氷時における鉱物生成と水-氷-堆積物間元素分配
21069	若手	一般	福井県立大学大学院	博士後期課程1年	中島 壽視	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	ラジウム同位体を用いた沿岸海域における陸水影響評価
21070	若手	一般	九州大学大学院	博士後期課程(1年)	高井 優生	本田 匡人	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	海産メダカを用いた小型マイクロプラスチックの蓄積・排出動態解析
21071	若手	一般	九州大学大学院	博士後期課程(1年)	イ ソクヒョン	本田 匡人	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	ポリスチレンをフナムシは消化するか
21072	研究会	国際	ロシア科学アカデミー極東支部	所長	V. B. Lobanov	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 生態系と人間社会の共生に関する研究	日本海を含む縁辺海における越境汚染の現状理解と将来予測
21073	研究会	国際	中国科学院	教授	Ke Zhang	長谷部 徳子	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 生態系と人間社会の共生に関する研究 地域環境の将来予測に関する研究 持続可能な社会創成に関する研究 複数の研究分野に跨がり推進する学際的研究	17th East Eurasia International Workshop (EEIW)-Kunming
21074	研究会	一般	北海道大学	准教授	白岩 孝行	長尾 誠也	環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究	陸起源物質が沿岸海洋に及ぼす影響評価 (その3)